

Wセミナーでは、本試験問題ズバリ的中・論点的中実績多数の答練、本試験へ向けての総仕上げを行う直前対策コースを用意！
本試験傾向を徹底分析したWセミナーが、自信を持って充実の直前期をご提供します！

2014年合格目標 開講コース一覧

Wセミナー 司法書士
SHIHO-SHOSHI LAWYER
2014年合格目標
早稲田合格答練・直前対策コース

好評につき、
今年もやります！
特別価格！

4月答練パック (全14回)

本試験レベルの答練・模試がセットになったお得なバックコースを特別価格にて受講できる！

※4月答練パックに含まれる「全国公開模試」には申込締切日がございますので、お早めのお申込みをお勧めします(詳細はP17をご覧ください)。

早稲田合格答練

本試験に直結しなければ意味がない！
直前期の答練はズバリ的中・論点的中統出の新作問題で決まり！

バック スバリ的中・論点的中統出の問題で本試験レベルの実戦力を養成！答練と全国公開模試がセットになったお得なバックコース

4月答練パック (全14回) ★解説講義ありの場合

ジャンプ答練+全国公開模試+全国公開模試解説講座

P4

4月 開講

単科 個々の学習スケジュールに応じて受講できる単科コース

本試験傾向を徹底分析した本試験レベルの問題を出題！
記述式も毎回出題し、直前期のシミュレーションに最適！

ジャンプ答練 (全8回)

P5

4月 開講

本試験と同形式、同時間帯で実施！全国規模の模擬試験でプレ本試験を体験！

全国公開模試 (全3回)

全国公開模試専用の
パンフレットをご覧ください

第1回：4月上旬実施(自宅受験は3月中旬)
第2回：6月上旬実施(自宅受験は5月下旬)
第3回：6月下旬実施(自宅受験は6月上旬)

全国公開模試を最大限活用！重要論点の理解にとどまらず、派生する発展的な論点も伝授！

全国公開模試解説講座 (全3回)

全国公開模試専用の
パンフレットをご覧ください

第1回：4月上旬実施
第2回：6月上旬実施
第3回：6月下旬実施

本試験に向けた最終模試！本試験予想模試で万全を期す！

直前予想模試 (全1回)

全国公開模試専用の
パンフレットをご覧ください

6月下旬実施

※開講コース、開講時期は変更になる場合がございます。

▶ 全国公開模試・全国公開模試解説講座・直前予想模試の詳細は専用のパンフレットをご覧ください。

平成26年度司法書士筆記試験

直前対策コース

本試験への総仕上げ！万全の態勢で本試験に臨む！

合格には「戦略が必要！」出題者の意図や取捨選択の判断など、合格のための「戦略」を過去問を題材に伝授！

〈山本オートマチック〉

本試験テクニカル分析講座 (全10回)

P6

4月 開講

過去問から導き出される出題予測とその対策を伝授！過去から現在へと出題傾向をたどって目標年度へ追いつき、より深く本試験対策を行う！

〈竹下合格システム〉

(旧:過去問分析講座)

リニューアル

キャッチアップ本試験解析講座 (全10回)

P7

4月 開講

択一式の出題予想論点の総チェックとともに、択一式科目を横断的に整理し、知識を磨き上げる！

NEW!

択一予想論点マスター講座 (全10回)

P8

4月 開講

※開講コース、開講時期は変更になる場合がございます。

平成26年度司法書士筆記試験

2014年合格目標

早稲田合格答練

使用教材

Wセミナー 司法書士 SHIHO-SHOSHI LAWYER

ジャンプ答練

全国公開模試

直前予想模試

完全詳細解説レジュメ

- ▶ 知識を整理できるわかりやすい解説レジュメ！
- ▶ B5サイズで携帯に便利！

合格に必要な知識を総整理できる解説レジュメ！

解説レジュメでは図解を駆使し、知識を整理できる「ポイント整理」を問題ごとに掲載しています。
「ポイント整理」に解説を付け加えたり、抜き出したりして自分専用のまとめ用レジュメを作成することができます。

択一式解説レジュメ



出題の指針と 出題傾向を記載

各問題には、今回の問題で押さえておくべき事項を記載します。
「この問題では何が問われているのか」が端的に分かり、解答の指針が分かります。また、類題として過去問情報も掲載します。復習として類題を解くことで、苦手な分野を克服することができます。



関連知識も 整理できる解説

解説では、各問題で問われた条文・判例・先例の情報を掲載します。また、重要な条文は趣旨まで掲載するので、知識の根幹を整理することができます。さらに、比較して押さえておくべき知識も掲載しますので、横断的に知識を整理できます。



ポイント整理

ポイント整理を各問題に掲載。整理すべき事項をコンパクトにまとめたポイント整理は、論点の理解・派生論点の整理に活躍。試験直前期の総まとめのレジュメとしても効果を発揮します。

記述式解説レジュメ



出題の趣旨・ 論点を掲載

解説では、まず出題の趣旨と論点を掲載します。この問題ではどのような論点が出題され、何を書くべきかが一目瞭然！復習をする際には、趣旨・論点を確認して書けなかったこと、分らなかったことを整理しましょう。



答案作成における過程、 論点を詳細に解説

解説では、論点の解説はもちろん、「本問における展開」を掲載。答案作成では別紙のどこに着目するのかが分かります。



登記記録例・登記事項 証明書を記載

問題の最後には登記記録例・登記事項証明書を掲載。一連の流れが完了した後の登記記録例・登記事項証明書が分かります。



本問で確実に 押さえておくべき先例・判例を 掲載

「本問において重要な先例・判例および条文」をまとめて掲載しています。最後の総まとめとして、押さえるべき内容を確認する事ができます。

平成25年度
合格者の声



佐藤 浩之さん

早稲田合格答練で合格を勝ち取る！

各答練の実施時期が的確！

ジャンプ答練の実施は直前期で、かつ本試験レベルで考えさせる問題設定が的確になされており良かったです。また、全国公開模試の日程も本試験3か月前の4月上旬に1回目が設定されており、実力レベルを測って、本試験までの3か月間に受験対策(弱点の補強)を打つにはうってつけの時期設定であると考え、受講しました。



山岡 裕章さん

解説講義が知識の整理に役立った！

私は答練と全国公開模試を受けるとともに解説講義もあわせて受けていました。解説講義は試験と解説というよりは試験に出た範囲の関連知識についての講座といった感じで知識の整理に役立ちました。何より記述式の自分なりの解法を見つけるのに非常に役立ちました。

